



The 見積当番 Ver3.0



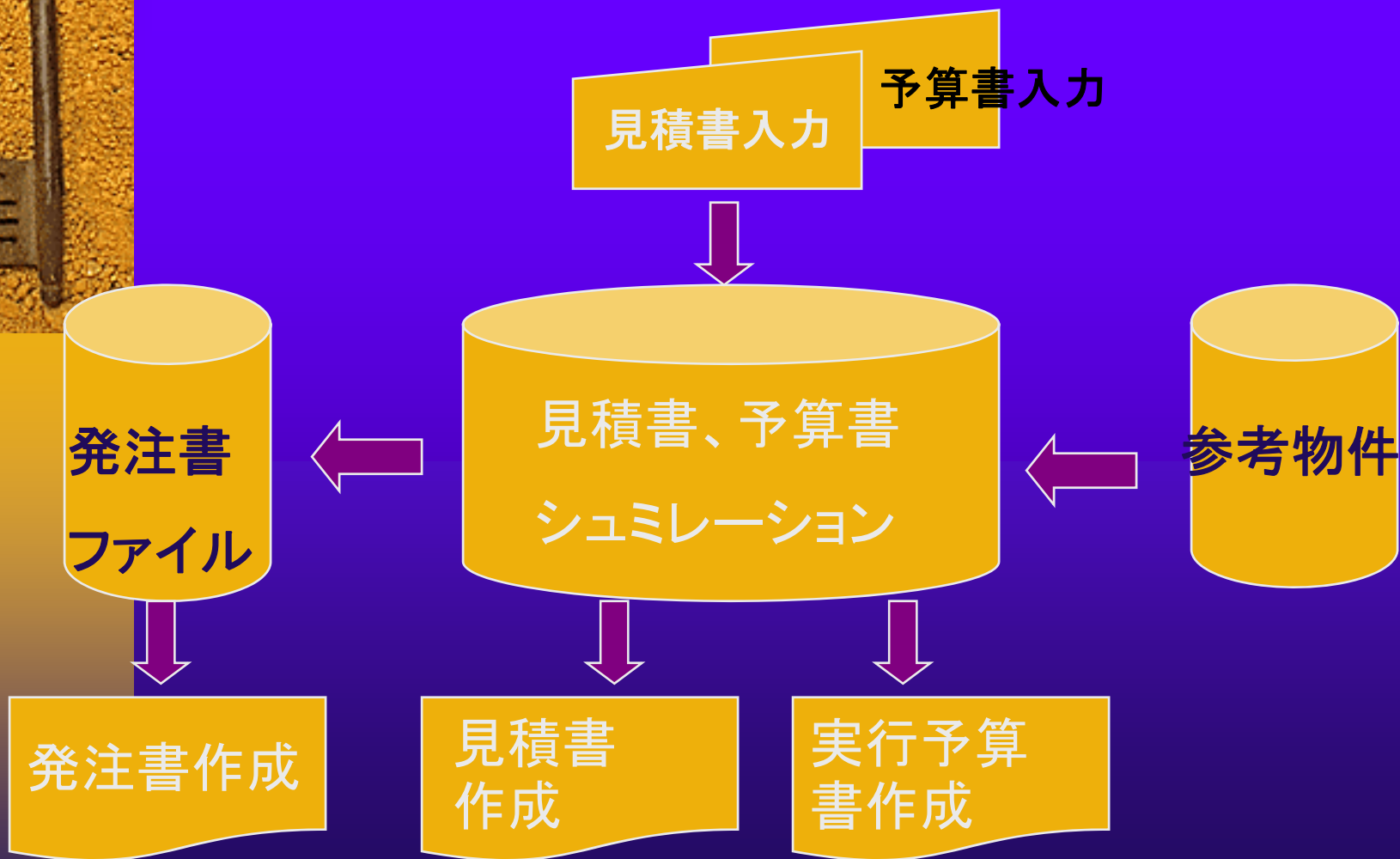
開発元 株式会社福本工業



概要

- ◆ The見積当番Ver 3.0 は、建設業に於ける見積書、及び実行予算書作成システムです。
- ◆ 見積書、予算書データは、今までのノウハウの蓄積と実績により、その会社の利益を生む重要な情報です。
- ◆ その貴重なデータ作りと、そのデータを生かした見積書、予算書作りに、本システムは威力を発揮します。

概要構成図



機能と特長<その1>

◆ リアルイメージ表示でダイレクト入力

| コード | 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-----|---------|----|----|----|----|----|----|
| 1 | | | | | | | |
| 2 | ダイレクト入力 | | | | | | |
| 3 | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | |
| | 総合計 | | | | | | |

手書きの見積書、
予算書があたかも
画面に貼り付いて
いるかのようにリアル
に表示し。

そのままダイレクト
に項目や数字を入
力できます。

したがって、基本マ
スタを作らなくても
今すぐに見積書、
予算書が作成でき
ます。

機能と特長<その2>

- ◆ 以前の見積書、予算書を参照できる参考機能

The screenshot shows a software interface with a main data table and a reference window. The main table has columns for 'コード' (Code) and '名称' (Name). The reference window, titled '参考<A.#MMKENTIKU#DATA#建築見本.YZH>', shows a list of items with columns for 'コード' (Code), '名称' (Name), and '摘要' (Summary). A purple arrow points from the reference window to the main table, with the text '参考複写' (Reference Copy) overlaid.

| コード | 名称 | 摘要 |
|-----|------------|----|
| 4 | 【A 直接工事費】 | |
| 5 | I 建築主体工事 | |
| 6 | II 電気設備工事 | |
| 7 | III 衛生設備工事 | |
| 8 | IV 外構工事 | |
| 9 | V 工事 | |

| コード | 名称 | 摘要 |
|-----|------------|----|
| 1 | | |
| 2 | I 建築主体工事 | |
| 3 | II 電気設備工事 | |
| 4 | III 衛生設備工事 | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| | 総合計 | |

煩わしいコード入力
など不要。

参考機能を使えば、
参考ウインドウが
画面に表示、確認
しながら範囲指定
でコピーが出来ま
す。

参考複写

機能と特長<その3>

◆ 見積書、予算書を容易に修正できる便利な編集機能

| コード | 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 |
|-----|------------|----|-----|----|---------|
| 1 | 1. 直接仮設 工事 | | | | |
| 2 | | | | | |
| 3 | 遣方損料 | | | | 300 |
| 4 | 墨出し | | 135 | m2 | 270 |
| 5 | | | | | |
| 6 | 足場損料 | | | | 300 |
| 7 | 災害防止費 | | | | 300 |
| 8 | 仮囲い | | 1 | 式 | 251,000 |
| | *** 計 *** | | | | |

見積書、予算書で項目を追加したい場合は、行挿入機能、削除したい場合は、行削除機能、右クリックひとつで簡単に項目が編集できます。

機能と特長<その4>

◆ 7階層の内訳を持つ階層構造

各項目で500行の内訳が作成でき、その内訳も7階層使用できます。

下の階層から上の階層に集計できるので、名産段階をチェックするだけで上の集計は自動的に集計されます。

The screenshot shows a software window titled '内訳書' (Breakdown Book) with a menu bar and a toolbar. Below the toolbar is a list of 6 levels (階層) with their respective names:

- 1. 階層: 建築主体工事
- 2. 階層: 金属製建具工事
- 3. 階層: 鋼製建具
- 4. 階層: 窓枠
- 5. 階層: SS-1
- 6. 階層: 取付調整費

Below this list is a table with columns: コト (Code), 名称 (Name), 要 (Requirement), 数量 (Quantity), 単位 (Unit), 単価 (Unit Price). The table contains 5 rows of data:

| コード | 名称 | 要 | 数量 | 単位 | 単価 |
|-----|-------|---|----|----|----|
| 1 | 取付調整費 | | | | |
| 2 | | | | | |
| 3 | 普通作業員 | | | | |
| 4 | 調整費 | | | | |
| 5 | | | | | |

At the bottom of the table, there is a row with the text '*** 計 ***'. A purple arrow points upwards from the bottom level to the top level. A large 3D yellow text overlay reads '7階層の内訳' (7-level breakdown). The status bar at the bottom shows '4 行 解除画面 E 3'.

機能と特長<その5>

- ◆ オブジェクトの挿入で、より提案型の見積書を表現



The screenshot shows a software window titled 'A:#MMKENTIKU#DATA#建築見本YZH > 内訳書'. The window contains a spreadsheet with the following data:

| コード | 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備 | |
|-----|--|------|----|----|----------|----------|-------------|--|
| 14 | II | 共通経費 | 1 | 式 | 367,550 | 367,550 | | |
| 15 | | 出精値引 | 1 | 式 | -342,629 | -342,629 | | |
| 16 | | | | | | | | |
| 17 | 完成予想図 | | | | | | | |
| 18 |  | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | |
| 25 | 総合計 | | | | | | 101,500,000 | |

At the bottom of the window, there is a status bar with the text '17行 解除画面 2P F 21 MS ゴシック'. A large 3D orange text overlay 'オブジェクト挿入' is positioned over the bottom right of the spreadsheet area.

見積書として提出する際、部分的な図面、完成予想図などをCADデータ等から読み込み、貼り付けることにより見積書そのものがプレゼンテーションとしてお客様に提案することが出来ます。

今までは価格等の判断でしかなかった見積書も提案型の見積として表現できます。

機能と特長<その6>

- ◆ 見積書、実行予算書フォームを自社に合わせて変更できるシステム設定

| フィールド名称 | 属性 | 桁数 | 計算式 | 合 |
|---------|-------------|----|-------------|------|
| A コド | C | 4 | | |
| B 名称 | W | 24 | | |
| C 摘要 | W | 24 | | |
| D 数量 | 2 | 10 | | |
| E 単位 | C | 5 | | |
| F 単価 | 0;D◇1 | 10 | | |
| G 金額 | 0 | 10 | [[D*[[F | SUM |
| H 備考 | W | 15 | | |
| I 原価数量 | 2 | 10 | | |
| J 単位 | C | 5 | | |
| K 原価単価 | 0;I◇1 | 10 | | |
| L 原価金額 | 0 | 10 | [[I*[[K | SUM |
| M 差額 | 0 | 10 | [[G-[[L | [#G- |
| N 利益率 | 2 | 6 | [[M/[[G*100 | [#M/ |
| O コド | I1=SIWAKE=1 | 1 | | |
| P 発注先名 | D | | | |
| Q コド | I2=SI | 1 | | |
| R 要素 | D | | | |
| S | | | | |
| T | | | | |

基本的な見積書、実行予算書フォームを、自社用、取引先用等に変更したいなどや社内の管理として原価項目などを追加したいというお客様は多いと思います。

その場合このシステム設定を使用すれば見積書、予算書のフォームを自由に変更することが出来ます。

機能と特長<その7>

- ◆ 見積書、予算書全ての構成を把握できるツリー表示

ツリー表示

| コード | 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 |
|-----|-----------|----|-----|----|
| 3 | 遣方損料 | | 135 | m2 |
| 4 | 墨出し | | 135 | m2 |
| 5 | 足場損料 | | 150 | m2 |
| 6 | 災害防止費 | | 150 | m2 |
| 7 | 仮囲い | | 1 | 式 |
| 8 | 雑仮設 | | 2 | ヶ所 |
| 9 | 養生費 | | 150 | m2 |
| | 片付清掃・美装費 | | 150 | m2 |
| | 運搬費 | | 1 | 式 |
| 12 | | | | |
| | *** 計 *** | | | |

ツリー表示で、見積書、予算書の全体が把握できます。

どの階層もツリー表示をクリックするだけで一瞬のうちに明細が表示されます。

機能と特長<その8>

- ◆ オプションによりCSV形式のはきだしができます。
(BCS.CSV形式にも対応しております。)
- ◆ BCS.CSV形式のはきだし機能を持った積算システムのデータを取り込むことも可能です。(協栄産業、TDS他)

The image shows two overlapping windows. The left window is Microsoft Excel with a spreadsheet containing numerical data. A yellow box labeled 'BCS.CSV' is positioned over the data, with a double-headed arrow pointing to the right window. The right window is a software interface titled '内訳書' (Breakdown Statement) showing a table of construction items and their quantities.

| 階層 | 名称 | 仕様 | 数量 |
|----|----------|----|----|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | 直接 | | |
| 4 | 土 | | |
| 5 | 地業 | 工事 | 1 |
| 6 | 鉄筋コンクリート | 工事 | 1 |
| 7 | 鉄骨 | 工事 | 1 |
| 8 | 耐火被覆 | 工事 | 1 |
| 9 | 組積及び版工事 | | 1 |
| | 計 | | |



主な仕様

- ◆ 内訳構造 7階層
- ◆ 一階層の明細行 500行
- ◆ 見積書可能項目数 500⁷行
- ◆ 名称欄 2桁～40桁以内
- ◆ 2段表示用名称欄 2桁～80桁以内(40桁2段)
- ◆ 数量、単価、金額欄 2桁～15桁
- ◆ 上記の小数桁 最大4位まで
- ◆ 表紙パターン 6種類作成可能
- ◆ 工事情報作成行数 50行まで
- ◆ 印刷パターン A4,B5縦横、B4,A4縮小、B4縮小
- ◆ 画面表示パターン 6種類、自由に設定できます。
- ◆ 仕訳リスト行数 500行

導入効果

導入実績 10,000本

操作性の良さ
初心者でも簡単

参考機能を利用
するからコード入
力がいらぬ

原価との比較が
出来適切な価格
を提示できる

見積フォームが
自社で編集できる

印刷がきれい

自社データが
統一できた



導入メリット

◆ 見積書の素早い作成ツールとして最適

- 過去の参考物件、予算書のデータ等を利用し、素早く見積書が作成できます。
- 見積修正、設計変更などもスムーズに対応できます。
- 原価が把握でき、適切な見積価格を提出することが出来ます。

◆ 予算書データ作りに最適

- 過去の予算と実績を元に、社内の重要な予算書データが瞬時にできあがります。
- 予算書から発注先ごと、費目ごとに並べ替えることにより、発注書、発注先別予算書、費目別予算書が瞬時にできあがります。



詳細機能説明<編集>

◆ 編集(E)

- 元に戻す
- 切り取り
- コピー
- 貼り付け
- 削除
- 行削除
- 行挿入
- 行コピー
- 行貼り付け

ここでの作業内容は、見積書を編集する場合に必要な機能です。

カットアンドペーストは、右クリックでも行えます。

行の追加、削除は自由に行えます。

また、範囲を指定した行をコピーしたり、移動したりする場合この行コピー、行複写を使用します。



詳細機能説明<計算行>

- ◆ 計算行(C)
 - 合計表示
 - Y計算
 - 小計行
 - 中計行
 - 大計行
 - 大大計行
 - 大大大計行
 - 消費税行
 - 全階層再計算

ここでの作業内容は、見積書を計算するときに必要な機能です。

合計表示をON.OFFする事が出来、見積書作成スピードを速めることができます。

Y計算

見積のシュミレーションを行う場合、範囲を指定し、一瞬にして掛け率を入力し計算することができます。更に丸めも可能です。

小計、中計、大計、大大計、大大大計

見積、予算書で計を取りたい場合、任意の位置にカーソルを合わせて各計を押すことにより、自動的に上からの計を計算します。
また、消費税も自動計算されます。



詳細機能説明<挿入>

◆ 挿入(I)

- オブジェクトの作成
- オブジェクトの貼り付け
- ファイルから作成

ここでの作業内容は、ペイントブラシなどの絵を貼り付けたり、CADデータから読み込んで貼り付けることにより提案型の見積書を作成するツールです。



詳細機能説明<画面>

◆ 画面(V)

- 印刷用紙指定
- 画面切換
- フォント
- マスク設定
- 階層表示設定
- ページ区切り線
- 単位画面
- ツールバー設定
- オプション
- 合計名称変更

ここでの作業内容は、見積書画面や印刷書式を自分で作業をしやすいように設定できます。

印刷用紙は、A4横、縦、B5横、B4、A4縮小、B4縮小の6タイプの印刷が出来ます。

画面タイプも6タイプ登録できます。

例えば、見積書画面、原価画面、対比画面など

単位画面

あらかじめ考えられる単位を一覧で表示し選択することが出来ます。またユーザで登録も可能です。



詳細機能説明<拡張>

◆ 拡張機能(T)

- 非印刷行指定
- メモ行指定
- 特殊メモ行指定
- 仕訳ファイル作成
- 簡易均等割付
- 文字欄連続設定
- 文字列検索

文字列検索

名称や摘要など文字を検索し、その階層までジャンプすることが出来ます。

非印刷行指定

その行または、その内訳を印刷したくない場合この機能を使用します。計算はしません。

メモ行指定、特殊メモ行

数値欄の行を文字列入力する場合使用します。

仕訳ファイル作成

見積書を発注者、費目ごとに並べ替えることが出来ます。

簡易均等割付

文字列欄を均等に割り付けし、文字をそろえます。

文字欄連続設定

1.2.3・・・、A.B.C・・・など連続的に文字を入力します。

プログラム保護装置について

- ◆ 「見積当番」のプログラム保護装置はすべてUSB装着タイプになりました。下記のキーをUSBポートに装着し、見積当番を起動します。
- ◆ 対応OSは【Windows2000・XP】となります。

